

１１月の園だより

令和８年１０月３０日
杉並区立西荻北子供園
園長　須田　なぎさ



当日の姿を支えた日々の積み重ね

園長　須田　なぎさ

心配していた天候も回復し、よいコンディションの中で運動会を行うことができました。延期に際しましては、保護者の皆様にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。また、３歳児の運動会は、インフルエンザの猛威で、全員の参加は難しかったのですが、２９日に実施することができました。

アンケートへのご回答も早速ありがとうございました。温かいお言葉や具体的なご意見をいただき、職員一同大変励みになりました。３学年で合同開催したこと等へのご意見もありがとうございます。今後の保育や次年度の運動会の充実に生かしてまいります。

運動会では、当日の姿だけではなく、私たちはそこに至るまでの過程を大切にしています。子どもたちは日頃の遊びや生活の中で、走る、踊る、投げる、くぐる、跳ぶ、またぐ、よじ登るなど、さまざまな体の動きを経験しています。先生たちは各年齢の発達に合わせて環境や活動を工夫しながら、一人ひとりが「やってみたい」と思える保育を心掛けています。

今年は、３歳児は「ほっしーと一緒に」、４歳児は「おばけ」、５歳児は「海賊」をテーマに、それぞれ物語の世界を楽しみながら取り組みました。３・４歳児はテーマの世界観の中で、「楽しい！」「もっとやりたい！」という気持ちを大切にしながら活動を進めてきました。遊びと運動会への取組がつながっていたことで、少し緊張した表情はありましたが、みんなと一緒にのびのびと笑顔で参加していました。

５歳児は「海賊」の世界の中で、さまざまな課題に挑戦してきました。競技では一人ひとりが得意な技を披露しましたが、その技も最初からできていたわけではありません。思うようにできず悔し涙を流すこともありましたが、友達の頑張る姿に刺激を受けたり、先生に励まされたりしながら、「できるようになりたい」という思いをもち続け、挑戦を重ねてきました。

また、競技だけでなく、司会や用具の準備・片付けなどの役割にも取り組みました。司会の担当は希望を出し合って決め、話す内容も自分たちで考えました。始めた頃は声も小さく、お辞儀もぎこちないものでしたが、「どのように立つとよいか」「どうすれば気持ちが伝わるか」「みんなに聞こえる声とはどんな声か」を考えながら繰り返してきました。「ここがよくなったね」「次は〇〇を意識してみよう」という助言を受けながら、どうすればよいか考えて努力を重ねることで少しずつ自信をつけ、当日は堂々とした司会や開会・閉会の言葉を届けてくれました。

５歳児の姿から、子どもたちは「やらされる」のではなく、自分なりの目標をもち、その実現に向かって努力する中で成長していくことが分かります。得意技への挑戦も司会への取組も、「できるようになりたい」「やってみたい」「みんなに見てもらいたい」という子ども自身の思いが原動力になっていました。そして、その頑張りや小さな成長を周囲に認められることで自信を育み、次の挑戦への意欲につなげています。

運動会当日の姿の裏には、日々の遊びや生活の中で積み重ねがあります。繰り返しの挑戦やあきらめない力、友達と一緒に頑張った経験があります。できなかったことができるようになる喜び、友達と力を合わせる楽しさ、自分の力を信じる気持ちなど、子どもたちは運動会までの過程を通して成長しました。

これからも一人ひとりの育ちを大切に見守りながら、子どもたちの「やってみたい」という気持ちを引き出し、自ら挑戦する意欲や「できた」という喜び、自信につながる教育・保育を進めてまいります。



子どもたちの様子と今月のねらい





３歳児　うさぎ組

学級閉鎖のため運動会が延期となりましたが、子どもたちはいつも通りのいい笑顔で取り組んでいました。日頃楽しんでいる姿を見ていただくことができたと感じています。日程が大幅に変更になり、保護者の皆様にはご不便をおかけしました。ご協力いただきありがとうございました。

運動会で「みんなと一緒も楽しい！」を経験することができました。今後は、クラスで簡単なルールのある遊びも取り入れていきながら、みんなで一緒に体を動かして遊ぶことを楽しめるようにしていきます。

＜今月のねらい＞

○自分で選んだ遊びをしたり、同じ場にいる幼児と関わったりしながら遊ぶ楽しさを味わう。

○保育者やみんなと一緒に体を動かしたり、触れ合ったりする楽しさを感じる。

○身近な自然に触れたり、遊びに取り入れたりする。

＜家庭との連携＞

１１月２日（月）から、短時間保育児の降園時間が１３時３０分になります。それに伴い、長時間保育児の午睡の時間も変わります（１３時３０分～１５時）。活動時間が長くなり園生活が充実する一方、お子さんの疲れが出てくることと思います。寒暖差もあり、体調を崩しやすい時期ですので、手洗いうがいをしっかりして過ごしましょう。



４歳児 くま組

運動会では、いろいろな競技を通して体を動かすことを楽しみ、友達と一緒にする楽しさも味わいました。他学年の取組にも関心を寄せて、年長組のリレーに仲間入りしたり、年少組と一緒に踊ったりし、学年を越えた関わりも楽しみながら、やってみようとする姿が見られています。

引き続き、心地よい気候の中、体を動かして遊ぶことを楽しみます。学級のみんなで折り返しリレーなどルールのある遊びに取り組んでいきます。また、秋の自然物に触れて、見立てたりつくったりして遊ぶことも楽しめるようにしていきます。

＜今月のねらい＞

○身近な秋の自然に触れたり、遊びや製作などに取り入れたりすることを楽しむ。

○自分の思ったことを言葉や動きで表したり、そのことを相手に受け止められる喜びを感じたりしながら、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じる。

○気候に応じて衣服の調節や、手洗いやうがいを自分から行おうとする。

＜家庭との連携＞

自分のやりたいことや伝えたいことがはっきりしてきて、友達と思いや考えがすれ違うことが増えてきます。思いを伝えようとする姿を支え、違う考えがあることや伝わる言い方を知らせていきます。何かご心配なことがありましたら、担任や園の職員にお声掛けください。





５歳児　ぞう組

運動会に向けて、チームの友達と一緒に作戦を立てる活動を経験してきました。自分のためだけでなく、チームのことを考えて話を進めようとする姿が生まれていきました。自分の思いを伝えつつ友達の思いも聞き入れ、「チーム」「学級」としてつながりを感じながら取り組むようになってきています。自分で選ぶ遊びの中でも、思いのやりとりや、ひとつのめあてに向けて遊びを進めることの楽しさを経験出来るよう、引き続き支えていきます。

＜今月のねらい＞

○友達と思いや考えを出し合い、共通の目的に向かって遊びや活動を進める楽しさを味わう。

○絵本や物語に親しみをもち、想像を豊かにして聞いたり、表現したりすることを楽しむ。

＜家庭との連携＞

朝晩だいぶ気温が低くなってきましたが、日差しのある日は、外で体を動かすと少し汗ばむこともあります。気温に合わせてお子さんが自分で調節できるような衣服を着用して登園するようにしましょう。

長時間保育のお子さんは、11 月から午睡をしない生活になります。生活のリズムが変わりますので、お子さんの様子を園とご家庭で共有しながら、無理のないように移行してきたいと思います。お気付きのことがありましたら、お知らせください。



ほしグループ　長時間保育

気温が下がってきたり、日が短くなってきたりするなか、少しずつ季節が進んでいることを子どもたちも感じているようです。運動会に向けて頑張ってきた子どもたちは、ほしグループに来ると自分の好きなことをして少しゆったりと過ごす姿が多く見られました。子どもなりに一日の中でリセットする時間を作りながら生活しているのですね。また、学年を超えた自然な関わりも見られるようになっています。年上の友達が年下の友達を気にかけながら遊びの仲間になって楽しんでいます。運動会を通した活動から、年上の友達に対する憧れの気持ちも大きくなっているようです。３学年で過ごす、ほしグループならではの微笑ましい姿です。

１１月から、ぞう組は午睡をしなくなりますが、しばらくはごろごろタイムを設け、心身ともに休める時間を設けていきます。うさぎ組は、１１月から午睡の時間が少し短くなります。ご家庭でも、早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムを整え、子どもたちが日中を元気に過ごせるようにしましょう。また、季節柄、鼻水が出ている子も多いです。ハンカチ、ティッシュの確認をお願いいたします。



